

TOKYO FM/JFN 年末年始特別番組
『今贈ろう。あの人へ、胸いっぱいありがとう!』
ビートルズゆかりのピアノの音色を、日本初オンエア!
坂本美雨×武部聡志 ニューイヤーライブ
12月31日(月) 23:00~25:00 オンエア!

TOKYO FMをはじめとするJFN38局では、12月31日(月)23時から放送する年末年始特別番組『今贈ろう。あの人へ、胸いっぱいありがとう!』にて、坂本美雨と武部聡志の初セッションによる「ニューイヤーライブ」をお届けします。

武部聡志が演奏するのは、ポール・マッカートニーやジョン・レノンがビートルズ時代にアビー・ロード・スタジオで使用していたという貴重なピアノ。世界でたった一台のピアノの音色にのせて、坂本美雨がビートルズ・ナンバーを歌います。このピアノの音色がオンエアされるのは日本初となります。



ニューイヤーライブでは、「Across the Universe」「All You Need is Love」などのビートルズ・ナンバーのほか、矢野顕子の「ひとつだけ」、坂本美雨の「雨とやさしい矢」も披露。

武部聡志は、「時間を越えてビートルズとつながったようで嬉しい。美雨さんとは初セッションだったが、これだけ上手くいったのは、このピアノのおかげかもしれない」、坂本美雨は「このピアノの音色は、私の声と合ってるみたい」と嬉しそうに語った。

この模様は、TOKYO FM/JFN 年末年始特別番組『今贈ろう。あの人へ、胸いっぱいありがとう!』にて、12月31日(月)23:00~2013年1月1日(火)1:00に放送いたします。

さらにこのピアノは、2013年1月より、TOKYO FMの本社1Fエントランスホール(千代田区麹町1-7)にて、常設展示し、一般に公開致します。またTOKYO FMの番組やイベントでも使用していく予定です。詳しくは、1月上旬に、TOKYO FMの放送やホームページにて発表致します。

《ピアノについて》

1967～1969年にロンドンのアビー・ロード・スタジオで、ビートルズがレコーディングに使用したジョン・ブロードウツのベヒシュタインのピアノです。後期ビートルズの楽曲には、ほとんどこのピアノが使用されており、1967年「イエロー・サブマリン」の録音から始まり、1968年「ホワイトアルバム」収録の「オブラディ・オブラダ」、「バック・イン・ザ・USSR」、「バースデイ」、「ホワイ・マイ・ギター・ジェントリー・ウィップス」、「アイム・ソー・タイヤード」、「セクシー・セディ」、「ハニー・パイ」などに使用されていました。曲によっては、ポールばかりでなく、ジョンも演奏していました。1969年には「ゲット・バック」、「ドント・レット・ミー・ダウン」、「レット・イット・ビー」、「ユー・ノウ・マイ・ネーム」、「ザ・バラード・オブ・ジョン&ヨーコ」、「オールド・ブアウン・シュー」のすべての録音に使用されました。ビートルズのほかには、ビリー・プレストンなども演奏したといわれます。



BECHSTEIN 品番B 製造番号79548

京都ピアノ調律技術学校の現理事長であり創設者の松尾氏が、学校の生徒の研修のために数回イギリスへ渡り、親しくなったロンドンのピアノ会社「ジョン・ブロードウツ」の社長 A/G.Card氏から1990年に譲り受け、イギリスより日本に持ち帰ってきたものです。その後、京都ピアノ調律技術学校で、貴重な資料として保管されており、一般の目に触れることはありませんでした。

「このピアノの存在を広く知っていただき、ビートルズを思い出して欲しい」という、現在のピアノ所有者の意向を受けて、今回のライブ演奏が実現しました。

《年末年始特別番組『今贈ろう。あの人へ、胸いっぱいありがとう！』番組概要》

◇放送日時： 2012年12月31日(月)23:00～2013年1月1日1:00 (2時間番組)

◇放送形態： TOKYO FM半蔵門アースギャラリーから全国38局ネット生放送 (一部収録パートあり)

◇出演者： ロバート・キャンベル、坂本美雨

◇番組HP： <http://www.jfn.co.jp/arigato/>

●全国リスナーから寄せられた「あの人へ、胸いっぱいありがとう！」メッセージ

家族、友人、先生、同僚へ……大晦日だからこそ届けたい、感謝の言葉を事前募集し、紹介していきます。

●今年の「顔」が伝える「あの人へ、胸いっぱいありがとう！」メッセージ

ロンドン五輪 レスリング女子フリースタイル 55Kg級 金メダル 吉田沙保里

男子ボクシングミドル級 金メダル 村田諒太/女子サッカー銀メダル なでしこジャパン 大儀見優季

2012年デビュー40周年 松任谷由実/ミス・インターナショナル 2012 グランプリ 吉松育美 など

●ニューイヤーライブ

2013年を迎えた午前0時から、キーボーディスト、アレンジャーとして数多くのアーティストを手がける武部聡志と、ミュージシャン坂本美雨の初セッションによるニューイヤーライブをお届けします。ポール・マッカートニーがアビーロード・スタジオで使用していた貴重なピアノで、ビートルズ・ナンバーを演奏します。

●新時代に向かって…世界から見た日本の未来を考察します

ロバート・キャンベル × 金恵京(キム・ヘギョン)対談 これからの日本と東アジアの関係

冷泉彰彦《米国在住の作家・ジャーナリスト》 オバマを選んだアメリカから見る2013年の日本の課題

北川智子《歴史学者、イギリス ニーダム研究所客員研究員》 歴史から展望する未来

《ロバート・キャンベル Robert Campbell プロフィール》

東京大学大学院総合文化研究科教授、日本文学者。ニューヨーク市出身。研究分野 主題は日本文学、主に近世から明治の漢文学およびそれに関連する芸術・思想・メディアなど。テレビ、ラジオ局で日本文化に関連した情報番組、クイズ番組、教養番組への出演多数。講演活動、雑誌出演など他メディアでも多種多様な活動を行う。主な著書・編著「Jパンガク」「ロバート・キャンベルの小説家神髄 一代作家6人との対話他

《坂本美雨 Miu Sakamoto プロフィール》

ミュージシャン。父、坂本龍一、母、矢野顕子という音楽一家に育つ。今年アルバム「I'm Yours!」を発売したほか、音楽劇「ファンファーレ」にも出演するなど多岐にわたり活躍。TOKYO FM/JFNのフルネット番組「ディア・フレンズ」のパーソナリティとしてもおなじみで、透明感とやさしさのある語り口が特徴。

《武部聡志 Satoshi Takebe プロフィール》

プロデューサー/アレンジャー/キーボーディスト。国立音楽大学在学中よりキーボーディスト・アレンジャーとして数多くのアーティストを手掛ける。1983年より松任谷由実コンサートツアーの音楽監督を担当。1990年より本格的にプロデューサーとしての活動を始め、一青窈、今井美樹、ゆず、平井堅、JUJUのプロデュース、CX系ドラマ「BEACH BOYS」、「西遊記」etc.の音楽担当、CX系「僕らの音楽～OUR MUSIC～」の音楽監督等、多岐にわたり活躍している。